

2019年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2203126	キャリア形成VI Career formation VI	相原 英孝	専門	2	選択	3年 後期
<b>科目の概要</b>						
キャリア形成VIでは、大学卒業後の自分の方向性を明らかにし、目標の実現に向けて計画を立てて行く、授業では、社会で活躍するための心構えを養うとともに、自己分析を行って、自己の適性にあった職業選択を目指す。また、履歴書・エントリーシート対策、筆記試験対策、面接対策、ビジネスマナーなど、目標実現に欠かせない知識・技術を身につけることも目的としている。自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする姿勢を持つために必要な科目である。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 就職活動のための基礎を理解する。 ② 自己分析を行う。 ③ 試験対策を行う。			① 就職活動の準備をしっかりとすることが出来る。 ② 自己分析により自分の希望する職業、弱みを知り、克服することが出来る。 ③ 筆記試験を通ることが出来る。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	積極的に授業に参加して、質問に的確に答えることができる。				
	働きかけ力					
	実行力	理解出来ないところを次週までに、調べたり質問して無くすことができる。				
考え抜く力	課題発見力	授業の中で重要なところを見つける事ができる。				
	計画力					
	創造力	授業で得た知識を生かして質問することができる。				
チームで働く力	発信力	質問に積極的に答える事ができる。				
	傾聴力	板書をノートに書くだけでなく、説明した内容も理解してまとめる事ができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	時間を守って授業に参加することが出来る。				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
毎回、プリントなどにより、説明をします。就職関連のマナーに関する書籍などを参考にしてください。自分で調べることも非常に大切です。						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
就職課主催の就職ガイダンスもしっかりと参加すること。						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
授業中、教員からの質問には積極的に答える。分からないことは出来るだけ早く、解決するように質問に行く。			携帯は、電源を切りカバンの中に入れる。私語は慎む。トイレに行くときには、授業の妨げにならないように、そっと退室して、そっと入室すること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	70	①	✓	自己分析を早めに行い、それを基に自分の弱み強み、希望する職業を考えることが出来る。3月までには準備が完全に整うように出来る。
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	質問に対して積極的に発言するなど、学修意欲を評価する傾聴力を発揮ししっかりと理解し、自分の課題を見つけ出すことが出来るか評価する。
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
就職に関する事柄を理解し、さらに自分の弱みを克服して、履歴書、エントリーシートが自分の力で書ける。	就職に関する事柄を理解し、さらに自分の弱みを克服して、履歴書、エントリーシートを助言のもと、書く事が出来る。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	講座の予定について自己分析を行う。	講義	過去の自分を理解し、今の自分を	自己分析を充分時間を取って行う。	何日間も	課題発見力
2週 /	どうして働くのか？ 適性検査	講義	働く意味を理解する。	働く意味をしっかりと考え、まとめる。	60	傾聴力
3週 /	企業が求める人材について知る。	講義	企業の求める人材を知り、自分に足りないものを理解する。	企業の考えをしっかりと理解し、自分を見つめ直す。	60	傾聴力
4週 /	職業と業種について知る。	講義	就職活動に必要な言葉などを正確に理解する。	就職活動に必要な用語をまとめて理解する。	60	傾聴力
5週 /	業界研究を行う（食分野）。	外部講師を招いて、講義と質疑応答	業界を理解する。自分の適性を考える。	食分野についてさらに調べる	60	傾聴力
6週 /	業界研究を行う（住分野）。	外部講師を招いて、講義と質疑応答	業界を理解する。自分の適性を考える。	住分野についてさらに調べる	60	傾聴力
7週 /	業界研究を行う（衣分野）。	外部講師を招いて、講義と質疑応答	業界を理解する。自分の適性を考える。	衣分野についてさらに調べる	60	傾聴力
8週 /	文章の書き方講座	演習と講義	自分の考えを、論理的に的確に伝えることが出来る文章が書ける。	何が自分に欠けているか確認して、そこを補う。	60	課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	卒業生、内定者による就職ガイダンス(卒業生3名、内定者3面を予定)	講義と質疑応答	先輩の就職活動・仕事を聞き、参考にする。	具体的に、仕事、就職活動をイメージする。	60	課題発見力
10週 /	人生におけるマネープランについて知る。	外部の講師を招いて、講義と質疑応答	具体的にお金について、総合的に理解する。	給与、一生を通してのマネープランを理解し、自分のプランを立てる。	60	傾聴力
11週 /	筆記対策講座	演習と講義	模擬試験により、自分の弱みを知る。	筆記試験、SPI試験の弱いところを知り対策する。	60	課題発見力
12週 /	面接講座 (2限続きで実施)	実際に外部の講師を招き、個人面接を行う。	実際に面接を体験して、自分の欠点を知る。	弱みを克服するために、さらに面接の練習をする。	60	課題発見力
13週 /	面接講座 (2限続きで実施)	実際に外部の講師を招き、個人面接を行う。	実際に面接を体験して、自分の欠点を知る。	弱みを克服するために、さらに面接の練習をする。	60	課題発見力
14週 /	グループディスカッション対策 (2限続きで実施)	数人のグループでグループディスカッション(GD)を行う。	実際にグループディスカッションを体験して、自分の欠点を知る。	弱みを克服するために、さらにGDの練習をする。	60	課題発見力
15週 /	グループディスカッション対策 (2限続きで実施)	数人のグループでグループディスカッション(GD)を行う。	実際にグループディスカッションを体験して、自分の欠点を知る。	弱みを克服するために、さらにGDの練習をする。	60	課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力